

Title	癌と人 第10号 目次
Author(s)	
Citation	癌と人. 10
Issue Date	1983-03-30
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/24078
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

第10号 目次

◎ 題 字 ◎

財団法人大阪癌研究会理事長
川勝 傳 (南海電気鉄道株式
会社代表取締役社長)



* 表紙絵解説

「蟹」のいわれ

蟹の絵は川俣順一大阪大学名誉教授にお願いして描いてもらったものである。

癌に関係ある学会のシンボルマークに蟹の図案化したものがよく用いられている。

癌と蟹の関係の歴史は遠くギリシャ時代にさかのぼる。ギリシャの医聖ヒポクラテス著述のところどころに、今日私どもがいう癌と思われる記録がある。ヒポクラテスはそれを「カルキノス」と呼んでいる。カルキノスというのは日常一般に用いられていた言葉で、蟹のことである。ヒポクラテスが記述しているという病気(癌)の格好が蟹に似ていたのでそれを呼び名とした。

今日、欧米では日本でいう癌をカルチノーマと呼んでいる。それはカルキノスという言葉からきたもので、両者は同義語である。

ヒポクラテスはカルキノス(蟹)という日常語を純然たる医学語とした人である。癌と蟹の関係はそれ以来続いている。

- ごあいさつ……………1
川 勝 傳
- がんは遺伝するか……………3
- がんと突然変異は同じか……………4
田 口 鐵 男
- 育和会記念病院便り……………6
芝 茂
- 癌とニワトリ……………9
加 藤 四 郎
- 発癌の基礎研究……………11
豊 島 久真男
- 種々の消化器癌の集団検診の動向……………13
藤 田 昌 英
- がん雑感……………17
中 野 陽 典
- 大腸癌の早期発見のために
——大腸癌集団検診のおすすめ——……………20
太 田 潤
- 乳癌検診といくつかの誤解……………23
上 田 進 久
- これだけは知っておきたい
「乳癌のX線診断とその成り立ち」……………25
寺 田 央
- 財団法人大阪癌研究会寄附行為……………28
- 大阪癌研究会役員・評議員・賛助会員名簿……………31
- 昭和57年度寄附者御芳名……………35
- 集団検診(乳ガン、便潜血反応)のお知らせ……………36